「実況中継プラス1」シリーズ

09年2月5日掲載

大学入試

第10回 日本史最前線

講師：石川晶康（河合塾講師）

次の文を読み，下記の設問A～Dに答えよ。

江戸時代には(1)五街道など道路が整備され，宿場には公用の人馬の差配や荷物，書状の継ぎ送りを行なう施設である（　**イ**　）がおかれた。幕府の公用通信は〈　**あ**　〉により伝えられた。イギリス公使（　**ロ**　）の『(2)大君の都』にはそのスピードが一日平均約 150 キロメートルであったという記述が見られる。また，江戸時代には民間通信手段も発達し，書状・小荷物・(3)金銀などの配送業務を取り扱う商人が活躍した。江戸幕府は 18 世紀以降に商業統制を目的として営業独占権を付与された同業者団体である（　**ハ**　）を公認するが，これらの商人も江戸や大坂で（　**ハ**　）を結成した。手旗も当時の有力な通信手段であった。大坂の〈　**い**　〉米市場の米相場は西日本各地の米価に大きな影響を与えた。そのため手旗を用いた相場の迅速な伝達が図られた。幕末の開港は商業情報の重要性をさらに高めた。(4)開港場の商品相場を他にさきがけて入手できれば大きな利益となったからである。

明治維新後の 1871 年に（　**ニ**　）の建議により郵便制度が発足した。これにより統一料金による官営郵便事業の全国的展開が図られた。郵便輸送に当初重要な役割を果たしたのは蒸気船であった。沿岸航路により郵便輸送を行なった(5)郵便汽船三菱会社に対しては(6)政府補助金が与えられた。1875 年に同社は琉球藩への郵便船派遣を受託するが，この琉球航路の開設は(7)琉球国の日本への統合という政治的な意図が濃厚であった。同社は 1883 年に開業した(8)共同運輸会社と合併し 1885 年に〈　**う**　〉が設立される。その後，鉄道網が拡充され鉄道が郵便輸送に利用されるようになる。1889 年には(9)新聞・雑誌の郵送料が半減され，郵便による配送が拡大した。このように郵便網の拡大は(10)マスメディアの発展にも寄与した。日本は 1877 年に郵便物交換の国際協力協定を締結し（　**ホ**　）に加入した。

郵便に比較して情報伝達のスピードを飛躍的に高めたのが電信であった。電信が日本に紹介されたのは，1854 年にペリーにより 13 代将軍〈 **え** 〉に献上された電信機を用いて行なわれた公開実験であろう。〈 **お** 〉は『西洋事情』のなかで電信について「神速なること千万里と雖も一瞬に達す」と記している。明治政府は(11)官営事業として(12)国内電信網の整備を決定し，1875 年には(13)北海道から長崎にいたる電信が開通した。西南戦争の鎮圧や(14)日本海海戦に用いられるなど，電信は軍事的側面を有したが，同時に経済活動に不可欠な通信手段でもあった。電信を利用して収集された海外経済情報は(15)貿易商社の発展に大きく寄与した。三井物産はそうした情報を〈 **か** 〉により創刊された『東京経済雑誌』を通じて広く発信した。

これら郵便や電信と異なり双方向の通信手段として登場するのが電話であった。電話は当初，(16)警察をはじめとする公用通信手段として用いられたが，(17)日清戦争および(18)日露戦争後の二度にわたる電話拡張政策の結果，広く普及するようになった。第二次世界大戦後の電話事業の復興は(19)経済復興計画の一環として始まる。内閣制度の創設により 1885 年に設置された（ **へ** ）省に所管されてきた郵便事業と電信･電話事業が分割され，1949 年に電気通信省が発足する。しかし，ドッジ=ラインによる〈 **き** 〉政策の下で復興計画が収縮する一方で(20)朝鮮戦争の特需景気は電話需要を増大させた。このため事業の効率化を理由に電信・電話事業は電気通信省から新設された日本電信電話公社に委ねられた。その後，臨調路線を推進する〈 **く** 〉内閣の下で 1985 年に（ **ト** ）と共に日本電信電話公社は民営化される。さらに，郵便事業も小泉純一郎内閣の下で郵政民営化法が成立し，2007 年に民営化されることになった。

A　文中の空所（ **イ** ）～（ **ト** ）それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B　文中の空所〈 **あ** 〉～〈 **く** 〉にあてはまる適当な語句を，それぞれ対応する次のａ～ｄから１つずつ選び，その記号をマークせよ。

〈**あ**〉　a　駅馬　　b　定飛脚　　c　継飛脚　　d　早馬

〈**い**〉　a　堺　　b　摂津　　c　天満　　d　堂島

〈**う**〉　a　大阪商船会社　　b　東洋汽船会社
　　c　日本郵船会社　　d　三菱合資会社

〈**え**〉　a　徳川家定　　b　徳川家斉　　c　徳川家茂　　d　徳川家慶

〈**お**〉　a　津田真道　　b　中村正直　　c　西村茂樹　　d　福沢諭吉

〈**か**〉　a　黒岩涙香　　b　高山樗牛　　c　田口卯吉　　d　三宅雪嶺

〈**き**〉　a　円安　　b　緊縮財政　　c　減税　　d　預金封鎖

〈**く**〉　a　海部俊樹　　b　鈴木善幸　　c　竹下登　　d　中曽根康弘

C　文中の下線部(**1**)～(**20**)にそれぞれ対応する次の問**1**～**20**に答えよ。解答は，それぞれに与えられたａ～ｄから１つずつ選び，その記号をマークせよ。

1　これを管理する道中奉行を兼任した役職はどれか。
ａ　大目付　　ｂ　遠国奉行　　ｃ　関東郡代　　ｄ　若年寄

2　これが指すのはどれか。
ａ　将軍　　ｂ　総裁　　ｃ　大老　　ｄ　天皇

3　1609 年に公定された比率で金一両と交換される銀の量はどれか。
ａ　40 匁　　ｂ　50 匁　　ｃ　60 匁　　ｄ　100 匁

4　税関の前身として開港場に設置されたのはどれか。
ａ　運上所　　ｂ　会計官　　ｃ　外国官　　ｄ　外国奉行

5　これを設立した岩崎弥太郎の出身藩はどれか
ａ　佐賀藩　　ｂ　薩摩藩　　ｃ　長州藩　　ｄ　土佐藩

6　海運業と同じく 1896 年から奨励金が交付された産業はどれか。
ａ　造船業　　ｂ　鉄鋼業　　ｃ　鉄道業　　ｄ　農業

7　1429 年に琉球王国を建国したのはどれか。
ａ　尚円　　ｂ　尚真　　ｃ　尚泰　　ｄ　尚巴志

8　これは三菱の海運独占に対抗する目的で設立されたが，その中心となった財閥資本はどれか。
ａ　住友　　ｂ　古河　　ｃ　三井　　ｄ　安田

9 **i** 言論弾圧を目的とする新聞紙条例公布の原因となったのはどれか。

a 国家改造運動　b 自由民権運動
c 普通選挙運動　d プロレタリア文化運動

ii 山本実彦により創刊され社会主義運動の高揚に寄与した総合雑誌はどれか。

a 改造　b 解放　c 種蒔く人　d 労農

10 東京放送局が日本でラジオの本放送を開始した年はどれか。

a 1910 年　b 1915 年　c 1920 年　d 1925 年

11 官営事業でなかったのはどれか。

a 品川硝子製造所　b 芝浦製作所
c 長崎造船所　d 深川セメント製造所

12 最初に電信事業を管轄したのはどれか。

a 外務省　b 工部省　c 兵部省　d 民部省

13 1871 年に長崎から海底電線が敷設された中国の都市はどれか。

a 上海　b 大連　c 青島　d 旅順

14 日本海海戦で活躍した秋山真之を主人公の一人として，近代化に向かう日本の姿を描いた歴史小説『坂の上の雲』の作者はどれか。

a 井上靖　b 司馬遼太郎　c 松本清張　d 三島由紀夫

15 第一次世界大戦期に急成長し，金融恐慌で破綻した貿易商社はどれか。

a 小野組　b 関西貿易社　c 鈴木商店　d 日本産業会社

16 全国の警察事務を統括するために 1872 年に司法省に設置されたのはどれか。

a 警察庁　b 警視庁　c 警保寮　d 特別高等警察

17 この契機となった朝鮮における戦乱はどれか。

a 江華島事件　b 甲午農民戦争　c 甲申事変　d 三・一事件

18　日露協商論の主張として正しいのはどれか。

a　朝鮮北半分でのロシアの優越権を認めるかわりに満州南半分での日本の優越権を認めさせ，中国遼東半島に権益を拡大する

b　朝鮮でのロシアの優越権を認めるかわりに満州での日本の優越権を認めさせ，中国山東半島に権益を拡大する

c　満州でのロシアの優越権を認めるかわりに朝鮮での日本の優越権を認めさせ，中国福建省に権益を拡大する

d　満州および朝鮮でのロシアの優越権を認めるかわりに中国華北での日本の優越権を認めさせ，中国華北以南に権益を拡大する

19　これを遂行するために 1946 年に設立されたのはどれか。

a　経済安定本部　　b　経済企画庁　　c　企画院　　d　復興金融金庫

20　朝鮮特需の説明として正しくないのはどれか。

a　国連軍に物資・サービスを供給するため日本の国連加盟が認められた

b　繊維・機械・金属の生産が拡大した

c　対価はドルで支払われた

d　特需景気の結果，1951 年に鉱工業生産が戦前並みに回復した

D　文中の波線部に対応する下記の問に答えよ。

開港後に幕府は五品江戸廻送令を発令するが，その目的を「問屋」と「物価」の２語を用いて 40 字以内でしるせ。

（立教大学：法学部・経済学部・異文化コミュニケーション学部/ 08 年）

第10回 解 答

A　(イ) 問屋場　(ロ) オールコック　(ハ) 株仲間　(ニ) 前島密
(ホ) 万国郵便連合条約　(ヘ) 遞信　(ト) 日本専売公社

B　<あ>－c　<い>－d　<う>－c　<え>－a　<お>－d
<か>－c　<き>－b　<く>－d

C　1－a　2－a　3－b　4－a　5－d　6－a
7－d　8－c　9　i －b　ii －a　10－d　11－b
12－b　13－a　14－b　15－c　16－c　17－b
18－c　19－a　20－a

D　生糸などを江戸の問屋へ廻送するよう強制し，品不足による物価高騰を抑えようとした。(40 字)